

2019 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	成人聴覚障害(二重障害含む)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	前期 月1・2	教室名	603
担 当 教 員	青木弥穂	実務経験と その関連資格	難聴幼児施設で言語聴覚士として勤務経験			
《授業科目における学習内容》						
聴覚障害者の評価方法、コミュニケーション支援について学習する 視覚聴覚二重障害児者の評価と指導方法について学習する						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験(70%) 課題(20%) グループ学習参加(10%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
聴覚障害学(医学書院) 言語聴覚士のための聴覚障害学(医歯薬出版)						
《授業外における学習方法》						
課題、教科書該当範囲を熟読する。各回終了時にノートをまとめる。授業終了後に示す課題を実施すること。						
《履修に当たっての留意点》						
聴覚系の構造、機能、病態について復習しておくこと。教科書を読んで、講義に臨むこと。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	対象となる成人聴覚障害者の疾患名、障害重症度に合わせたコミュニケーション支援について考えることができる	教科書・資料	(復習課題)聴覚障害の種類についてまとめる	
	講義形式	各コマにおける授業予定	成人聴覚障害の概要			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	評価項目の手技、内容について理解できる	教科書・資料	(復習課題)各評価方法についてまとめる	
	講義形式	各コマにおける授業予定	評価①			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	評価結果から対象者の全体像を推察することができる	教科書・資料	(復習課題)各評価方法についてまとめる	
	講義形式	各コマにおける授業予定	評価②			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	対象者に必要な指導や訓練が理解できる	教科書・資料	(復習課題)障害の背景について理解する	
	講義形式	各コマにおける授業予定	指導と訓練①			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	対象者に必要な指導や訓練を考えることができる	教科書・資料	(復習課題)成人聴覚障害の訓練適応、聴覚補償、コミュニケーション支援、障害認識についてまとめる	
	講義形式	各コマにおける授業予定	指導と訓練②			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	症例検討を通じて、成人聴覚障害者の言語聴覚療法について述べることができる	教科書・資料	(復習課題)1回から5回までの内容についてまとめる
		各コマにおける授業予定	症例検討 1回から5回までのまとめ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	特異的な聴覚障害の仕組みや特徴を理解する	教科書・資料	(予習課題)特異的な聴覚障害について教科書を読む
		各コマにおける授業予定	特異的な聴覚障害		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	視覚聴覚二重障害児者の特性を理解し、支援方法を考えることができる	教科書・資料	(予習課題)視覚聴覚二重障害児者のコミュニケーションモードについて調べる
		各コマにおける授業予定	視覚聴覚二重障害児者の特性と支援		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	バリアフリー、社会資源について考えることができる	教科書・資料	(復習課題)バリアフリー、社会資源についてまとめる
		各コマにおける授業予定	聴覚障害のバリアフリーと社会資源		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人聴覚障害者が利用可能な福祉制度について述べることができる	教科書・資料	(復習課題)聴覚関連の社会福祉制度についてまとめる
		各コマにおける授業予定	社会福祉制度		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	症例検討を通じて、成人聴覚障害者への言語聴覚療法について述べることができる	教科書・資料	(予習課題)成人聴覚障害者の評価、訓練、精神的ケア等について考える
		各コマにおける授業予定	症例検討		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の聴覚障害者の生活支援を理解する	教科書・資料	(予習課題)高齢者の聴覚障害について、原因、症状、支援方法について教科書を読む
		各コマにおける授業予定	高齢者の聴覚障害		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	聴覚補償とコミュニケーション支援について理解する	教科書・資料	(予習課題)補聴器、人工内耳以外の聴覚器について調べる
		各コマにおける授業予定	聴覚情報保障支援システム		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	職場、家族および周囲の対応や配慮について理解する	教科書・資料	(予習課題)成人聴覚障害の内容をまとめる
		各コマにおける授業予定	成人聴覚障害者のライフステージ		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人聴覚障害者のコミュニケーション支援について説明できる	教科書・資料	(復習課題)成人聴覚障害について復習する
		各コマにおける授業予定	総括		